

令和元(2019)年5月14日

独立行政法人都市再生機構

子育て家族にオススメの「UR 賃貸住宅」新TV-CM

吉岡里帆さん・千葉雄大さん共演 CM 第2弾

自由な後輩千葉さんに先輩吉岡さんタジタジ!?

UR賃貸住宅 新TV-CM「子育てイベント」篇

2019年5月15日(水)から全国で放映開始

独立行政法人都市再生機構(UR)は、引き続きUR賃貸住宅のイメージキャラクターに、女優の吉岡里帆さんと俳優の千葉雄大さんを起用した新TV-CM「子育てイベント」篇を、令和元(2019)年5月15日(水)より全国で放映開始いたします。

最新作では、「URであるガール」・「URであるボーイ」としてイメージキャラクターを務める吉岡里帆さんと千葉雄大さんが、UR賃貸住宅の集会所で行われている“子育てイベント”を取材するため、八千代ゆりのき台パークシティ(千葉県八千代市)を訪れます。

しっかり者の先輩・吉岡さんと、天真爛漫な後輩・千葉さんによる絶妙なやりとりを通して、UR賃貸住宅が掲げる“子育てしやすい環境”を紹介していきます。



新TV-CM「子育てイベント」篇より

■新TV-CM「子育てイベント」篇 ストーリー

UR賃貸住宅・八千代ゆりのき台パークシティの“子育てイベント”の取材に来た先輩・吉岡里帆さんと後輩・千葉雄大さん。順調にレポートを進めていくかと思いきや、“子育てイベント”で行われていた「リトミック」に興味を持った千葉さんが、突如カメラの前から姿を消してしまいます。吉岡さんが慌てて辺りを見回すと、千葉さんはいつものまにかリトミックの輪の中に。吉岡さんが「ちょっと！ちゃんと！」と声をかけるも、千葉さんの口からは天然発言が…。吉岡さんは先輩として、UR賃貸住宅の子育て環境の良さを千葉さんに教えようとする、千葉さんは「子育てしやすそう！」と明るく元気に発言。リトミックを実際に体験する中で、千葉さんは自ら子育て環境の良さに気付いていたのです。吉岡さんは急いでカメラのある方向に振り向き、「であーる！」と言って、レポートを見事にまとめあげます。



■CMの見どころ

◇先輩・吉岡さんと後輩・千葉さんが織りなす絶妙な掛け合い

前作のUR賃貸住宅の営業店舗を舞台とした内容から打って変わり、本作では実際の団地に舞台を移して撮影を行いました。集会所で子どもたちが楽しく遊ぶ愛くるしい姿はもちろん、吉岡さんと千葉さんのそれぞれのキャラクター性の違いも必見です。吉岡さんは「しっかり者の先輩」、千葉さんは「天真爛漫な後輩」という、正反対のキャラクターを演じていますが、そんな2人が織りなす絶妙なやりとりによって、ワクワクするようなストーリーとなっています。UR賃貸住宅の集会所で行われている“子育てイベント”に、視聴者の皆さんも一緒に参加しているような臨場感溢れる作品に仕上がりました。

■撮影エピソード

◇子供たちとコミュニケーションをとりながら和気あいあいと作り上げた数々のシーン

今回の撮影は、UR賃貸住宅の八千代ゆりのき台パークシティで行われました。撮影の直前まで元気に走り回っていた子どもたちは、吉岡さんと千葉さんが登場するやいなや全速力で集合します。撮影は、「URであーる♪」を大合唱するシーンから始まりましたが、待ち時間には、吉岡さんと千葉さんはしゃがんで子どもに話しかけるなど、子どもたちと積極的にコミュニケーションをとっていました。始終和やか雰囲気にもまれて撮影は進行しました。

そして、今回の「リトミック」の撮影では、子どもたちのアドリブが多数見られ、出演者と撮影チーム一同、思わず笑い出してしまう場面も。吉岡さんはモニタールームで、子どもたちのアドリブの演技を何度もチェック。「この子のさっきの表情はとても素敵だと思います！」など、吉岡さんと監督が真剣に話し合う場面も見られました。

◇演技と音楽のタイミングをピッタリ合わせた1カット撮影

音楽に合わせて、歩いたり、しゃがんだり、手をあげたりする「リトミック」の撮影は、今回特にこだわったシーン。吉岡さん・千葉さんの演技のタイミングと、ピアノ演奏のタイミングがぴったり合うよう、入念にリハーサルを行い本番に臨みました。本番ではOKカットが出るまで何度も撮影を繰り返し、納得のいくシーンが出来上がりました。

■吉岡里帆さんインタビュー

—— 撮影の中で印象に残っていることは？

子どもたちとの絶妙な掛け合いや、奇跡的なカットがすごく撮れていると思います。私が「あれ？どこいった？」と言うと、子どもが「あっち！」って言って、違う子も「あっち！」って言って、子どもの連動の感じとか、ありのままの自然体なカットが撮れているので、すごく良い撮影だったなと思いました。

—— 子育てイベント等の UR の取り組みについて。

子育てイベントなどの取り組みは新しいなと思います。現代社会は人と人との関係が希薄になっている中、1つの場所に集まる機会を住んでいる場所が提供してくれるということは、すごく良いことだなと思いました。

■千葉雄大さんインタビュー

—— 撮影の中で印象に残っていることは？

子どもたちとの撮影が一番印象に残っていて、吉岡さんがセリフを言っているときに、僕は後ろで子どもたちと一緒にリトミックをやっていたのですが、パッとしゃがむと、僕の上にみんな覆いかぶさって来て、人肌をすごく感じました。(笑)

—— 子育てイベント等の UR の取り組みについて。

住宅に関するだけでなく、住んでいる方の暮らしにもお力添えいただけるのはすごく温かいなと思いました。

■新TV-CM「子育てイベント」篇(30秒) ストーリーボード

※ストーリーボード画像の二次使用はご遠慮ください



吉岡さん:
今日は子育てイベントに
吉岡さん&千葉さん:
やってきたのであーる!



千葉さん:
すいません! 今のは
しゃがむんだった〜!



千葉さん:
わ〜! 楽しそう〜!



吉岡さん:
じゃなくて、UR はね、



吉岡さん:
UR は子育て
しやすいコミュニティを
目指しています?



千葉さん:
子育てしやすいそう!



吉岡さん:
あれ?
どこいった?



吉岡さん:
なのであーる!



男の子・女の子:
あっち!



千葉さん NA:
子育てしやすい
ワケがある。



千葉さん:
あ! 間違えた!



吉岡さん
千葉さん
子どもたち:
UR であ〜る♪



吉岡さん:
ちょっと!
ちゃんと!

■出演者プロフィール

◇吉岡 里帆 <RIHO YOSHIOKA>

1993年1月15日生まれ。京都府出身。

2016年に出演した連続テレビ小説「あさが来た」で注目を集める。

主な近作に主演ドラマ「きみが心に棲みついた」「健康で文化的な最低限度の生活」(2018年)、映画「音量を上げろタコ!なに歌ってんのか全然わかんねえんだよ!!」(2018年)など。

ヒロインを務めた映画「パラレルワールド・ラブストーリー」が5月31日に、映画「ホットギミック」が6月28日に、主演映画「見えない目撃者」が9月20日に公開予定。

◇千葉 雄大 <YUDAI CHIBA>

1989年3月9日生まれ。宮城県出身。

2010年EX「天装戦隊ゴセイジャー」で主演し注目を集める。

2016年映画「殿、利息でござる！」で第40回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。

主な近作ではドラマ「プリティが多すぎる」で主演を務める。

2019年冬には出演映画「決算！忠臣蔵」が11月22日に公開される。

■新TV-CM 概要

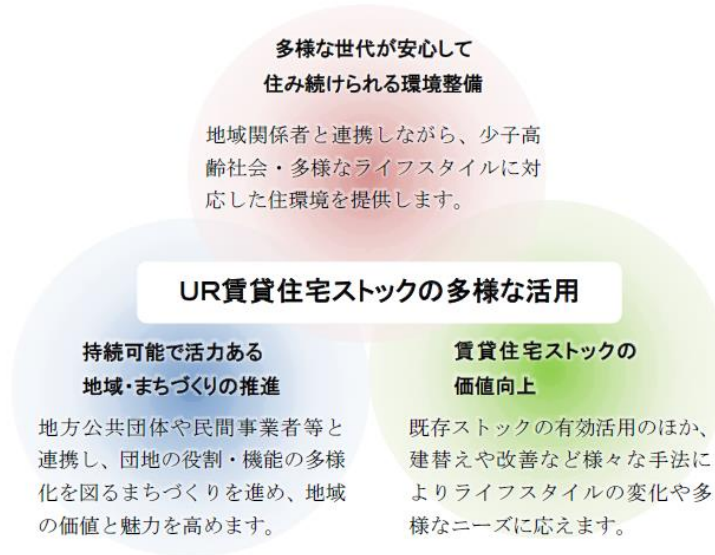
タイトル : 新TV-CM「子育てイベント」篇(30秒)
放映開始日 : 令和元(2019)年5月15日(水)
放送地域 : 全国

■制作スタッフ

CD	: 福田崇	PL	: 佐藤大悟		
AD	: 高島新平	CP	: 大銅厚彦		
Pr.	: 高砂子哲也	PM	: 佐藤真		
演出	: 宮田孝三	撮影	: 翁長周平		
照明	: 重黒木誠	美術	: 吉田透		
スタイリスト	: 下山さつき(吉岡さん)／澤田美幸(千葉さん)				
ヘアメイク	: 池上豪(吉岡さん)／平山直樹(千葉さん)				
ミキサー	: 木野武	ONLINE	: 北島順	音楽	: 川村昌司

■“多様な世代が暮らしやすい”を目指す UR 賃貸住宅の「ストック活用・再生ビジョン」

URは、多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まい・まちの実現を目指し、地域資源であるUR賃貸住宅ストックの地域及び団地ごとの特性に応じた多様な活用を推進していきます。



【多様な世代が安心して住み続けられる環境整備】

地域関係者と連携しながら、少子高齢社会・多様なライフスタイルに対応した居住環境を提供します。

【持続可能で活力ある地域・まちづくりの推進】

地方公共団体や民間事業者等と連携し、団地の役割・機能の多様化を図るまちづくりを進め、地域の価値と魅力を高めます。

【賃貸住宅ストックの価値向上】

既存ストックの有効活用のほか、建替えや改善など様々な手法によりライフスタイルの変化や多様なニーズに応えます。

詳細は、以下のWEBサイトもご覧ください。

<URL>https://www.ur-net.go.jp/chintai_portal/stock/index.html

<本件に関するお問い合わせ先>

●UR都市機構

広報室 広報課 担当 橘、輿水 TEL:045-650-0887

住宅経営部 営業推進課 担当 安達、坂下 TEL:045-650-0718